

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさんお元気ですか？ 梅雨時期でジメジメしていますが、体調はいかがですか？
目が覚めて、身体が冷えているときには、起き上がる前に手も足も天井に上げてブラブラ（ゴキブリのポーズ）として血行を良くしている堀内貢次です。 朝から目覚めがいいですよ。

「日枝神社の山王祭」

6月の第二週末に仕事で日本橋の近くに行った時、そこで偶然にも神輿や山車が出ているお祭りに出くわしました。そう

いえばニュースで日枝神社の山王祭のことを伝えていて、神田祭・深川八幡祭に匹敵する江戸三大祭りの一つに数えられる由緒あるお祭らしいです。各町から担ぎ手が集まってとても賑やかでした。赤坂の日枝神社以外に日本橋の方にも日枝神社が祀っており、神輿の練り歩く範囲がかなり広いようです。でも、お祭りは見ているだけでも不思議と元気がもらえますね。



「あるショールームの大理石床の定期的な研磨施工」

今月の施工現場は、あるショールームで、昨年大雨による雨水の侵入によってエフロが大量発生して、その除去のために12月にダイヤモンドで研磨再生した現場からです。

約半年間経って、再度、大理石研磨再生の依頼が入りました。ショールームということもあって大理石の美観維持にかなり意識の高いお客様です。

前回入った時は、ショールームが地下一階にあるため大雨で雨水が入り込み石の裏面にまで水が回ったようで、入口から3分の1までエフロが発生してしまいました。裏面の水分を十分に乾燥させてからダイヤモンド研磨で光沢を再生しました。その施工時に大理石は研磨で光沢を維持出来るのをご理解頂き今回、約半年間経って再度研磨再生の依頼が入りました。さすがに半年間では、平均して光沢が残っていましたが、入口近くはエフロが再発。動線の多い箇所は摩耗によるツヤ

ボケが起きていたので、美観維持には定期研磨が必要です。今回は入口近くにエフロ防止コートも塗布しました



1. 大理石からエフロ発生



2. エフロ除去+ダイヤモンド研磨



3. 研磨施工後



4. エフロ防止コートを塗布

タイル状のインターロッキング防滑

ある市の道路課から、防滑の数値データがほしいとのことで測定器を持ち込んで防滑テストを行いました。通常のインターロッキングとは違い、表面が磁器タイル状になっていてそれが滑りやすく転倒事故があったようです。テスト



前の数値でも許容基準の範囲内でしたが実際に防滑テスト施工をした後は、足元で実感できるほどの防滑の仕上がりになりました。最終的には、基準数値よりも体感がものを言いそうです。

編集後記) 7年間使っているプリンターの調子悪くなって、印刷せずに紙が出てきてしまいます。多分ローラーの故障だと思います。壊れるときはいつもここからです

萌黄通信 毎月?発行

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内貢次(ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198 感想・ご意見お待ちしております

<http://www.e-kands.jp> (メール) info@e-kands.jp